

しんぎよう

浄土真宗本願寺派（西本願寺）

真楽寺報

令和二年十月

います。

三朝浄土の大師等
哀愍摂受したまひて

眞実信心すすめしめ

定聚のくらみにいれしめよ

（親鸞聖人『正像末和讃』）

正嘉元年（一二五七年）、八十五歳の親鸞聖人が、夢の中で聞いた「弥陀の本願信ずべし」という言葉に促されるように、一気に書き上げられたのが三十六首の草稿の『正像末和讃』でした。翌年、更に五十八首に整えて公にされたのですが、聖人はご自身の信心を、如来より賜る信、菩薩の働きかけを頂いた信、又、この和讃では、三朝（インド、中国、日本）の祖師方のお勧めを頂いての眞実信心とおっしゃ

に流れていくでしょう。世間という流れの中に泡（あぶく）のように生まれ、やがてはかなく消えていく人生に、悲喜苦楽を重ねている姿が川に譬えられているようです。

仏法は、この世間を上手に渡る方法（「生き方」）を説くものではないありません。賢い姿、善人の姿、立派に精進する姿で生きる人も、愚かで、悪しき姿、懈怠に生きる人も、無常の流れの中にあることに変わりはありません。煩惱にまみれ、生死に迷い悩む衆生に、この苦悩を超えて眞実の安らぎを得る世界を示されるのが如来様のはたらきでした。

阿弥陀如来の衆生を哀愍（あわれみ）摂受（すくう）というはたらきに出遇われた祖師方は、それぞれに有縁の人、後の人に、哀れみ救う如来のはたらきを伝えて下さっています。私に、この御教化の歴史の上に成り立

っています。

インドの龍樹菩薩、天親菩薩、中国の曇鸞大師、道綽禪師、善導大師、日本の源信和尚、源空（法然）聖人の七高僧様方を初め、幾多の浄土教の祖師方がいらっしやいます。そのお言葉を通し、お姿を通し、さらには如来様のはたらきの中の生き様を通して、眞実信心が勧められているのです。

親鸞聖人は、哀愍摂受ということばに「あわれみたまえとなり」「われらをうけたまえとなり」と言う言葉を添えて、祖師方の恩徳をたたえ、私たちにこのさとり道の歩むことをお勧め下さいます。

眞実はいくまでも如来様の側のこと、私は何処まで行っても悪業煩惱の身です。しかしながら、この凡夫が仏法の水の流れに身をまかせ、仏を念じ、御恩報謝の営みをなすときには、自身も哀愍摂受の連続の中にあつたことを有難く思うのです。

◎祠堂法事のお知らせ

下記の通り祠堂法事を厳修致します。真楽寺有縁の全ての方々御法事です。三日のお座は、昨年度の一年間に御往生の方の御家族を御案内致します。その他の方々は出来るだけ二日目の四日のお座で御聴聞下さい。

記

一、期日 十月三日(土)
～四日(日)
一、時間 午前九時半より勤行

◎秋の法要のお知らせ

下記の通り『秋の法要』をお勤めします。

今年の本法要御講師には、三重県四日市市の正覚寺住職、内田正祥先生をお招きしています。内田先生は、御本山の連続研修会講師、仏教婦人会総連盟講師、布教使養成課程講師などを歴任していらっしゃいます。大変味わい深く有難い御法話をして下さいませ。

晩秋のお聴聞のひとつときをお楽

しみ下さい。

記

一、日時

十一月二十一日(土)

午前九時半～十一時半

納骨堂永代経法要

午後二時～四時

聞信会

十一月二十二日(日)

午前九時～九時半

初参式

午前十時～十一時半

聞信のつどい

一、御講師

本願寺派布教使

内田正祥師

(三重県四日市市 正覚寺住職)

☆『納骨堂永代経法要』

納骨堂にご縁の方全ての仏徳を讃嘆供養する法要をお勤めします。納骨堂をご利用でない方も、どうぞ、ご一緒にお聴聞下さい。

☆『聞信会』

『浄土真宗入門講座』の受講者

のためのお聴聞の会として始めた「聞信会」ですが、初めての方も、何方も、どうぞ御一緒にお聴聞下さい。

☆『初参式』 はつまつり

赤ちゃんが生まれてきて最初のお参りです。仏様のお慈悲に包まれて生きていく子供、そしてその親、あるいは祖父母としての新たな人生の出発を、如来様に奉告する式です。

受式のお子さんを募集しています。御希望の方は十一月十四日(土)までに真楽寺にご連絡下さい。

☆『聞信のつどい』

真楽寺が大村に御教化の営みを始めましてから三十七年の年月がたちました。そして、これまでに沢山の御門徒の皆様が、真楽寺にご縁を結んで下さいました。様々なご事情、それぞれに異なる歴史をかかえる皆様、真楽寺のひとつの本堂に集われる姿は、本当に不可思議なご縁のはたらきとしか表現のしようがありません。

ここに共に会えた事はそれぞれ

のいのちに連なる無数の先達や、

法友のおはたらきがあったことでしよう。その御恩を蒙って、また、私たちが後の人々の法縁を紡ぐはたらきの中にあるのだと思います。

この仏法に出会い、み教えを聞き得たこと、そして、御報謝の営みを慶ぶ法要として『聞信のつどい』をお勤め致します。

ご家族、法友、お誘い合わせてご参詣、お聴聞下さい。

毎月の行事案内

(二月、八月を除く)

◆月例法座

毎月第一日曜日 午前九時半より

◆家族礼拝

毎月第二日曜日 午前九時より

◆親鸞聖人御命日法要

毎月十六日 午前九時半

◆門徒会(御法義歓談会)

毎月十六日 御命日法要に引続き

◆聞信会

毎月第二土曜日

午後二時より約二時間

大村市木場一丁目八五番地二

真楽寺 電話五二一五〇一八

